

2018 (平成30) 年度北里大学PPA事業計画

〔1〕企画担当委員会

本委員会では、総会・地区懇談会・理事会等会議の開催、各種行事への参画、卒業生・新入生並びに新会員へ記念品の贈呈などの事業を企画、実施いたします。

〔1〕定期総会

〔2018 (平成30) 年度定期総会〕

開催日 2018 (平成30) 年

5月27日(日)

場所 ロイヤルパークホテル(東京)

① 大学制作動画上映

② 講演会 学校法人北里研究所常任理事

緒方武比古(おがたたけひこ) 先生

テーマ「渦鞭毛藻は語る―海のマイナーな生物群から人間を考える―」

③ 定期総会

④ 各学部説明会

⑤ レセプション

〔2〕地区懇談会

地区懇談会は、遠隔地のため総会に出席できない会員から、PPAや大学の現状を知り、教職員の方々と直接懇談できる場を設けてほしいとの要望によって昭和47年から開催しております。北里大学からは理事長、学長をはじめ、学部長等の諸先生が出席され大学の現状や在学生の状況をご説明いただいております。また、会員同士や教職員の方々との交流の場でもあります。毎年度夏と秋に開催し、当日は大学制作の動画上映や、「健康と予防医学」を基調としたテーマを中心とした講演会を開催しています。今年度は7月に大阪で、10月に福岡で開催する予定です。

さらに、平成27年度の地区懇談会より北里大学就職センターのご協力により、PPA会員を対象とした就職相談会を開

催しております。今年度も同様に就職の動向や大学の取り組み等について説明いただき、情報交換を行います。

〔2018 (平成30) 年度

第1回地区懇談会(No.88)〕

開催日 2018 (平成30) 年

7月29日(日)

場所 大阪市

対象 近畿・中国・四国・中部地区

① (総会同様に) 動画上映

② 講演会

③ 全体懇談会

④ 各学部説明会

⑤ レセプション&就職相談会

〔2018 (平成30) 年度

第2回地区懇談会(No.89)〕

開催日 2018 (平成30) 年

10月21日(日)

場所 福岡市

対象 九州・中国・四国・沖縄地区

① (総会同様に) 動画上映

② 講演会

③ 全体懇談会

④ 各学部説明会

⑤ レセプション&就職相談会

〔3〕卒業生・新入生への記念品贈呈

今年度も、記念品の贈呈を予定しています。

① 卒業生

平成28年度から「万年筆(徽章入り)」

と「名刺入れ(PPAのロゴマークを

刻印)」をセットで贈呈しました。

② 新入生

平成26年度よりリチウムイオン電池

式充電器(北里大学名を印字)に変更

したが、2019年4月新入生への記

念品については、北里大学オリジナル

デザイン「PASM0」を贈呈する方向

で検討します。

〔4〕新会員への入会記念品贈呈

北里大学では学生に対し、学祖北里柴三郎博士と門下生の足跡や功績から北里研究所と北里大学の歴史をたどり、北里精神(開拓、報恩、叡智と実践、不撓不屈)の自校教育を展開しています。PPAではご父母にもご理解いただくため2018年度からは、「近代日本医学の先覚者―北里柴三郎―」(冊子全20ページ・北里柴三郎記念室作成を入会記念品として贈呈しました)。

〔2〕広報担当委員会

本委員会では、北里大学と会員あるいは会員相互のコミュニケーションを図ることを目的として広報活動を行っております。

〔1〕会報の発行

会報は、総会、夏・秋の地区懇談会、学位記授与式(卒業式)、入学式(新年度)等という大きな行事に合わせ年5回(7・9・1・3・4月)の発行を予定しています。

PPA会報には、PPA活動のほか、大学の近況や学生生活、就職に関する情報など、それぞれの時期に応じたタイムリーなニュースを掲載してまいります。なお、平成27年にリニューアルしたPPAホームページでも積極的に情報の公開に努め、会員皆様との相互理解を図ってまいります。

〔2〕活動記録の撮影

PPAは創立以来、機会あるごとに大学やPPAの行事等を撮影しており、今年度も引き続き活動記録の収録をしております。なお、保有している記録は、半世紀に及ぶ大学とPPAの貴重な歴史

資料であり、今後も保存管理に努めると共に、その有効活用を図って行きます。

〔3〕総会・地区懇談会資料等の作成

定期総会並びに地区懇談会資料(冊子A4版)を作成し、会場で配布します。

〔4〕PPA案内等の作成

PPAの事業活動を十分に理解していただくための一環として、従来と同様に、PPA広報用パンフレット「北里大学PPAのご案内」を作成し、入学式並びに新会員に配布します。

〔5〕会員台帳の管理(会員名簿の発行)

会員名簿は、昭和39年より会員相互の親睦と理解を深めるため、通信や連絡の利用に供することを目的として発行し、全会員の方々に配布しておりますが、個人情報保護の観点から、平成16年度より会員名簿の発行を中断しております。お預かりしている会員住所等の情報はPPA事務局において厳重に管理保管しております。

〔3〕福利厚生担当委員会

本委員会では、会員並びに学生の福利厚生を図ることを目的として支援しています。平成26年度より従来の物的支援中心から、より教育研究や就職に直接的な支援ができるよう、大学側と調整しながら支援体制の整備に努めております。なお、新規の事業を開始する場合は、原則として3年～5年を区切り(トライアル期間)といたしますが、教育や就職等に有益と判断される事業については、特段の配慮を以て支援できるものとしております。

支援総額案25、500、000円

〔1〕福利厚生施設・設備・備品に対する支援

事業【支援金額枠5、000、000円】
① 獣医学部(合計1、395、900円)

・会議用テーブル(25台)

972、000円

・折りたたみイス(50台)

423、900円

②医学部(合計1、657、740円)

・ネクストコア・グラン車いす(2台)

196、500円

・回転ホワイトボード(8台)

708、480円

・イス(82台)

752、760円

③看護学部(合計1、015、200円)

・無線LANネットワーク環境整備新規構築費)

1、015、200円

④理学部(合計92、386円)

・ジャスティスしずクリーン(1台)

92、386円

⑤一般教育部(合計500、882円)

・ノートパソコン(1台)

112、644円

・モノクロレーザープリンタ(1台)

35、640円

・アクティブブルーニングスタジオ用テー

ブル(6台)

267、170円

・アクティブボード ホワイトボードタ

イプ(1台)

85、428円

⑥相模原共通(合計280、476円)

・ひろびろ空間キングテント2×3間

(2台)

239、976円

・文字入れ 黒文字楷書体(2台)

29、160円

・配送料

11、340円

①～⑥要望概算額

合計4、942、584円)

(2)学生の学習・課外活動に対する支援事業

【支援金額枠5、000、000円】

①体育会 1団体

(合計170、100円)

・山岳部 ガーミンオレゴン750TJ 他

②文化会 2団体

(合計2、102、544円)

・N-CO バリトンサックスSELMER

SA-80 II他

1、864、080円

・アウトドアクラブ タフワイドド

ムIV/300 Coleman

238、464円

③薬学部北里会 2団体

(合計39、425円)

・水泳部 ストップウォッチ他

8、065円

・茶道部 万代屋釜他

31、360円

④獣医部北里会 10団体

(合計1、312、819円)

・ハンドボール部フットサル愛好会

ハンドボールゴール他

328、600円

・ボウガン部 木製4脚他

30、120円

・硬式庭球部 オムニコート用砂他

450、000円

・排球部 バレーネット6人制

27、959円

・少林寺拳法部 拳サポーター他

20、952円

・スキューバダイビング同好会 アク

アラング・パール他

380、160円

・写真部 軽量3段三脚

11、924円

・サッカー部 作戦盤他

23、976円

・北里三源色 ジャノメミシン他

25、571円

・車イスバスケットボール愛好会 作

戦盤他

13、557円

⑤医学部北里会 6団体

(合計728、755円)

・ダイビング部 ダイビング用機材他

135、000円

・剣道部 S-501 防具セット

300、000円

・サッカー部 FFP3000 ペレ

ダ3000他

132、622円

・卓球部 ニッタク製ジャパントップ

トレ球他

25、140円

・水泳部 ソルテック ショートベル

ト他

41、693円

・ゴルフ部 芝マットゴム付カール芝

他

94、300円

⑥海洋生命科学部北里会 2団体

(合計351、210円)

・北里三陸湧昇龍部 よさこいボール

82、290円

・潜水部 BCD(浮力調整装置・レ

ギュレターセット

268、920円

⑦理学部北里会 1団体

(合計23、040円)

・自転車部 VPOD輪行バック他

23、040円

⑧医療衛生学部北里会 1団体

(合計211、800円)

・Diving Club ダイビング用重器材

セット

211、800円

①～⑧要望概算額合計

4、939、693円)

(3)学生の就職活動に対する支援事業

【寄付金額5、000、000円】

各種就職関連講座(エントリーシート/

グループワーク/面接実践講座他)・企業

研究会の開催費用等の一部として、平成

22年度より継続的に支援しています。

学生の就職はご父母にとつて最大の関

心事であり、今後とも有効な支援を行っ

てまいります。また、就職活動支援の一環として、PPA地区懇談会における就職相談の実施、北里大学が開催している「企業研究会」や就職支援プログラムへの参加についても検討し、可能なものから実施してまいります。

(4)学生の課外活動における全国大会等出場に対する支援事業

【支援金額枠500、000円】

学生の課外活動(体育系・文化系)が全国レベルの大会等に出場した場合には、PPAから下記の基準で当該団体へ祝金を贈呈いたします。

①大会等への出場者が1名から5名までの場合は、当該クラブへ10、000円を贈呈

②大会等への出場者が6名から10名までの場合は、当該クラブへ30、000円を贈呈

③大会等への出場者が11名以上の場合は、当該クラブへ50、000円を贈呈

(5)北里大学スクールバスに対する一部支援事業

【寄付金額10、000、000円】

北里大学は小田急相模大野駅と相模原キャンパス間で学生限定のスクールバスを運行しています。これは相模大野駅から北里大学間を走行する自転車を少しでも減少させることで地域における交通安全の向上を目的としているものです。大学からの要請を受け、PPAとしては、平成29年と2018(平成30)年度の2年間スクールバス増便のため10、000、000円の寄付を行います。

[4] 共済担当委員会

本委員会では、「北里大学PPA共済制度」「北里大学PPA奨学金制度」と「北里大学PPA弔慰金制度」を継続して運用します。

(1)北里大学PPA共済制度

「北里大学PPA共済制度」に基づいて、大学管理下の課外活動、並びに学内の正課教育外活動中に生じた学生の災害に対して、相互扶助を行うことを目的とした見舞金を給付します。

(2)北里大学PPA貸与奨学金制度

PPA会員の失職・災害・死亡等による家計の急変やその他経済的な理由で学費の支払に支障が生じた場合に学費の一部を貸与し学業の継続を目的として設立した制度です。平成16年度から累計で49,800,000円を大学に寄付しています。大学としては2018(平成30)年度から残余金額と奨学金返還金で、本奨学金制度を維持していく意向であることから本制度にかかわる予算措置は行いません。

(3)北里大学PPA給付奨学金制度

【寄付金額6,000,000円】

経済的困窮度の高い学生の学業継続を援助するため、北里大学PPA貸与奨学金の他に、平成23年度から新たに設置した制度です。学費の一部(学費の2分の1相当、医学部は3分の1相当)を給付するもので、運営は大学に一任していません。今年度も6,000,000円を北里大学に寄付します。家計の悪化などにより学業を続けられない学生に対するセイフティネット的な新たな奨学金の枠組みの創設について、引き続き検討し柔軟に対応できるよう事業を進めていきます。その為の基金として別に3,000,000円積立します。

(4)北里大学PPA弔慰金制度

「北里大学PPA弔慰金給付規則」に基づき、PPA正会員または学生が死亡した場合、それぞれ弔慰金30,000円を給付します。

2018（平成30）年度北里大学PPA予算書

— 一般 会 計 —

収入の部

(単位：円)

勘定科目	2018年度予算	摘 要
会 費	76,000,000	会 員 7,600人×@10,000円
入 会 金	50,400,000	新会員 1,680人×@30,000円
雑 収 入	900,000	
受 取 利 息	2,000	
小 計	127,302,000	
前 期 繰 越 金	23,368,964	
収入の部合計	150,670,964	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	2018年度予算	摘 要
1 広 報 費	22,000,000	会報・映像・各種案内・他
2 諸 会 議 費	31,000,000	総会・理事会・常任理事会・地区懇談会・他
3 事 務 費	26,200,000	人件費（法定福利費）・備品消耗品・電信電話・業務委託費他
4 旅 費 通 信 費	12,000,000	会報発送料・各種案内等通知送料・他
5 慶 弔 費	1,000,000	祝儀（大学祭・卒業謝恩会・他）
6 記 念 品 費	12,000,000	卒業生・新生・新会員記念品・他
7 福 利 厚 生 事 業 費	33,000,000	特別会計（厚生施設設備・課外活動援助・他）
8 奨 学 金 事 業 費	9,000,000	特別会計（奨学金寄付・基金積立）
9 共 済 事 業 費	1,000,000	特別会計（見舞金・弔慰金給付）
10 管 理 費	3,000,000	特別会計（データ管理・職員退職金積立）
11 雑 費	70,964	
12 予 備 費	400,000	
小 計	150,670,964	
次 期 繰 越 金	0	
支出の部合計	150,670,964	

— 特 別 会 計 —

(単位：円)

収入の部	金 額	支出の部	金 額
前年度よりの繰越金	58,088,146	福 利 厚 生 事 業 費	25,550,000
当年度一般会計より	46,000,000	内訳 (施設設備支援)	(5,000,000)
受 取 利 息	1,120	(課外活動支援)	(5,000,000)
		(就職支援)	(5,000,000)
		(学生の大会等出場支援)	(500,000)
		(スクールバス一部増便支援)	(10,000,000)
		(支払手数料他)	(50,000)
		奨 学 金 事 業 費	6,000,000
		共 済 事 業 費	1,020,000
		管 理 費	2,510,000
小 計	104,089,266	小 計	35,080,000
		次 年 度 へ 繰 越 予 定	69,009,266
合 計	104,089,266	合 計	104,089,266